夏秋どり宿根かすみそうの良苗育成法 - 母株の温度管理と採穂時対薬数-

(園試 野菜花き部)

1. 背景とねらい

宿根かすみそうは本県花きの重点品目として振興をはかっているが、これまでの試験では標高を生かし、7~10月にかけて 高品質のものが生産されることが明らかとなった。しかしこの時期に県内産地で良苗を安定して確保することは困難で問題と なっている。そのため7~10月にかけて安定して高品質の切花が確保できる良苗生産技術の確立が急務である。このため良苗 生産で最も問題となる冬期間の採穂用母株を管理する温度及び採穂時の適正対薬数を検討した。

2. 技術の内容

- (1) 宿根かすみそうの良苗を生産する採穂時の適正対葉数は5~6対がよい。
- (2) 母株の温度管理は最低気温 $9\sim10$ \mathbb{C} に保つことにより長期間安定して、良いさし穂が生産できる。しかしこの温度の確保が困難な場合には $5\sim6$ \mathbb{C} でも10月上旬咲頃までの作型であれば実用的に使用できるさし穂が得られる。

良苗を生産する母株の温度管理を下記のとおりとする。

3月上旬~5月上旬	5月中旬~6月上旬
8月上旬~10月上旬联) (10月上旬~11月上旬咲)
©	©
0	×
	◎ ○ :良 ○:やや良

2) ():収穫期

(3) 適応地域 県下全域

3. 指導上の留意点

- (1) 対象とする品種はブリストルフェアリー、ダイヤモンドとする。
- (2) 母株の高温管理は採穂数の減少や切花品質の低下がおこるため最低気温で15℃をこえないように管理する。
- (3) 母株は最初5節程度で摘心を行い、その後発生した側枝の下葉を2対残して採穂する。採穂した穂は3~4対に調整してさし穂とする。
- (4) 良苗の生産が可能な時期の株当たり採穂数は株の大きさにもよるが、定植1年以内の株で5月上旬まで17~20本、6月上旬まで25本(累計)程度である。
- (5) 最低気温 $5 \sim 6$ で管理の苗長や節間長は長目なため、さし芽苗の摘心はポットあげ後 $7 \sim 10$ 日経過して活着した後に遅れないように行い、分枝の発生を揃えて定植する。
- (6) 採穂時に抽台の発生している穂,また発根時に抽台,出奮している苗,摘心時に抽台の程度の甚だしい苗は使用しない。
- (7) 母株は生長活性の旺盛な茎頂培養苗が望ましいが、当面種苗商からの購入苗を利用する。株齢が古くなると発芽率の低下がみられるため2~3年で計画的に更新する。
- (8) 採穂後は液肥等を施肥し、株づくりに努める。その他の一般管理は栽培技術指針に準ずる。
- 4. 当該事項にかかる研究課題名

宿根かすみそうの夏秋どり栽培法 ①さし芽苗の良苗育成法

5. 参考文献, 資料

昭和59年 宿根かすみそうのさし芽育苗に関する試験

岩手闡試花き試験成績書

昭和55年 宿根かすみそうの開花に及ばす育苗期間の低温の影響

野菜試験場

6. 試験成績の概要

- 1)試験方法
 - (1)供試品種

ブリストルフェアリー

購入苗利用

(2) 耕種概要

①母株の管理

昭和60年7月5日 ポットあげ

7月15日 摘心

8月1日 7寸ポット定植

②母株の温度管理経過(最低気温)

A. A	10月		11月		1 2月			2月			3月			4月		
温度管理	ф1)	下	上.	中	下	Ŀ	中	下	上	中	下	. F.	中	下	Ŀ	中
9~10℃	10.4	9.3	12.1	9.9	10.7	8.4	8.6	8.5	11.3	10.5	10.5	10.5	10.1	11.4	11.8	11.8
5 ~ 6 ℃	6.9	6.0	8.8	5.8	5.3	3.0	3.2	5.0	5.3	4.3	4.3	4.4	4.8	5.6	6.3	6.6
無加温	7.6	5.5	9.4	5.6	3.9	1.8	-0.2	1.5	-1.3	1.6	2.9	2.8	3.0	4.2	5.5	7.0
外気温	2.1	2.0	5.3	0.9	-1.5	-3.1	-7.4	-5.7	-16.0	-10.3	-7.8	-7.1	-2.3	-1.3	1.1	1.9

注) 1)10月中旬は10月17日~10月20日,12 月下旬は12月21~23日,

2月上旬は2月3日~2月10日までの最低気温の平均である。

(3) 採穂は葉を2対残して行うが完全展開葉を1対とする。

(2)さし芽苗管理	さし芽時期	仮植時期	摘心時期	定植時期
	61年3月11日	5月8日	5月17日	6月3日
	61年4月11日	5月26日	6月5日	6月25日
	61年5月10日	7月9日	7月21日	8月9日
	61年6月10日	7月25日	8月5日	8月20日

表 1 品質判定於括表

- FR	時期		3	1/11採總			4/11採地				5/10採總				6/10禁總				
武装区	時期	操鞭時	交根等	抗心等	定植 1 カ月後	权程号	探视号	発根時	描记号	定植1 カ月後	収穫等	茶板岩	究根等	描心等	定植 l カ月後	採修与	発根等	标心等	定征 l カ月後
購入苗(包	2 0	-	0	0	0	0	_	0	0	0	0	-	0	0	0		0	Δ	0
9~10°C	5対 7対 10対	000	000	000	000	0 0 0	000	000	000	0 0 4	000	000	000	0 0 4	000	000	0.00	Δ Δ	0 × 0
5~6°C	5対 7対 10対	000	000	0 0 0	O × ×	О Δ ×	000	000	0 - 0	- 0	0 - 0	0 4 ×	000	O	О Δ ×	0 4 4	0 × 0	× ×	0 0 0
無加温	5対 7対 10対	000	000	O	× × ×	× × ×	0 4 0	000	0 0 -	0 × -	0 0 -	О Δ ×	O × ×	Δ × ×	Δ × ×	0 4 4	0 × 0	× × ×	0 4 0

- 注) [] 採穂時調査
- 2) 発根時調査
- 3) 抗心時調査
- 4) 定植1カ月後興査
- 5) 収穫等

- 〇:抽台なし △:抽台発生10%以下
- 〇:抽台発生なし △:抽台発生5%以下
- 〇:抽台発生なし △:抽台(軽)
- ○: 株の良否 A B 50%以下

- ×:抽台発生10%以上
- ×:抽台発生5%以上
- 地台(表)発生15%以下 Δ: " B 50以上 Δ: 収穫始から平均収穫日までの日数10日以上

- 出蓄
- ×:抽台(基) 発生15%以上 ×: "

出書開花

- CDE
- 早期開花株割合 10%以下 ×:収穫始から平均収穫日までの日数10日以上

〇: 収穫始から平均収穫日までの日数10日以下

早期開花株割合 0%

早期開花は納合 10%以上

6) 3月11日採穂で9~10で管理の5対区は7対区より推定した。